

# 平成 30 年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ (G)	2	2-A

## 1. 学習の到達目標

- \* 英文法の基本事項の徹底を図った上で、高校英語を充実させる。
- \* 授業を通じて、人権問題等について考える機会をもつ。
- \* 基本的な文法から応用へと発展させ、受験を意識づける。

## 2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	LESSON11 不定詞〔Ⅲ〕 LESSON12 動名詞 中間考査  LESSON13 分詞〔Ⅰ〕 LESSON14 分詞〔Ⅱ〕  期末考査	原形不定詞の用法、不定詞を使った重要表現 動名詞の用法、動詞の目的語としての動名詞と不定詞  現在分詞と過去分詞の復習、補語になる用法 分詞構文の基本の理解 いろいろな形の分詞構文
2 学 期	Lesson3 完了形〔Ⅰ〕 Lesson4 完了形〔Ⅱ〕  Lesson15 比較〔Ⅰ〕 Lesson16 比較〔Ⅱ〕  中間考査  Lesson17 関係詞〔Ⅰ〕 Lesson18 関係詞〔Ⅱ〕  期末考査	現在完了形、過去完了形  比較変化、原級を使った比較、比較級を使った比較 比較級のその他の用法、最上級を使った比較 最上級のその他の用法  関係代名詞（主格、目的格、所有格） 関係代名詞が前置詞の目的語になる場合 関係代名詞 what、継続用法
3 学 期	Lesson19 関係詞〔Ⅲ〕 Lesson20 仮定法〔Ⅰ〕 学年末考査	関係副詞（限定用法、継続用法） 仮定法過去、仮定法過去完了

## 3. 評価方法・評価の観点

評価方法	考査による評価、提出物等授業態度による
------	---------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりする。	英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解する。	英語の学習を通じて、言葉とその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身に付ける。

## 4. 使用教科書・副教材

使用教科書	LEARNERS' ENGLISH GRAMMAR in 21 STAGES (数研出版)
副教材	WORKBOOK for LEARNERS' in 21 STAGES (数研出版)、就職英語(中部日本教育文化会)